

「それ何なん？」地方創生にまつわる言葉、ご説明します！

第6回：「Uターン・Iターン・Jターン・孫ターン」ってなに？

人口減少を食い止めるため、各地で様々な移住施策が行われています。その中でも、進学や就職で都市部に出て行った人が出身地に戻る移住のことを、その動きから「Uターン」。都市部出身者が地方に移住することを「Iターン」。地方出身者が都市部に出た後に、出身地とは別の地方に移住することを「Jターン」とよびます。また、近年は祖父母が住む土地に戻る「孫ターン」も増えてきました。

地方出身者は都市に出た後も、地元へ愛着を持っているため、「Uターン」は比較的多いと考えられます。では美波町はどうでしょうか。

美波町には「Uターン」の人はもちろん、「Iターン」「Jターン」の人も多くいます。美波町は初めてだけど、この自然豊かな環境で暮らしたい。趣味を満喫したい。サテライトオフィスで働きたい。理由は様々ですが、全員が美波町の何かに魅力を感じて来ていることは間違いありません。日本に1700以上の町がある中で、自分が暮らす場所として美波町を選ぶってすごいことだと思いませんか。

どの地域でも都市部への若者流出は問題になっています。美波町も例外ではありません。ただし、これほど魅力のある美波町なら、たとえ若者が進学などで離れたとしても、将来の「Uターン」を見据えた一時期限りの流出にできるはず。いろんなことを学び経験し美波町に戻ってきたい。若者がそう思えるような魅力的な町をこれからもみんなで作っていきましょう。



地方創生トピックス

サイファー・テック美波町進出5周年！

先日、美波町進出5周年を迎えたサイファー・テック株式会社の吉田社長にお話を伺ってきました。



5月7日で美波町にサテライトオフィスを設立して5周年を迎えることができました。記念のお餅投げにはたくさんの町民の皆さんにお集まりいただき、楽しい時間を過ごせたこと嬉しく思っています。

当社は、自然豊かで職・住・遊が近接する美波町に企業の採用力向上の為にやってきました。狙い通り、美波町で堪能できる趣味を持つUターン、Iターン、Jターンの社員が集まり、おかげさまで社員数も劇的に増加しました。

オフィスのある恵比須浜田井地区の皆様にはまるで家族の様に接していただき、また、移住してきた社員が住まう各地域の皆様にはいつも気にかけて頂いておりますこと、社の代表として感謝とお礼申し上げます。

今は本社を美波町に移し、東京がサテライトオフィス。すっかり地域の企業になりました。地域の一員として汗をかきながら、10周年20周年を迎えられるよう社業を頑張っています！

追記：当社は情報セキュリティのIT企業です。いつか本業でも地域のお役に立てる日が来ることを楽しみにしています！

お知らせ

美波町の地方創生に関する新聞記事や雑誌が以下の場所でご覧いただけます！

日和佐地区：日和佐図書・資料館1階

由岐地区：由岐ふれあいホール(ぽっぽマリリン2階)

リレーコラム7 美波じかん

美波町地域おこし協力隊

吉田 彩香

東京から移住しようすぐ二年。全国から美波町を訪れる人の多さに驚く日々です。たった数時間のために東京から往復六時間かけていらつしゃいます。どれだけお金があっても買えない時間もかけて。他の時間よりも美波での時間が欲しくて来る、それだけの価値が美波町にあるのだと思います。経済学では、同価値では取引は成立しない。自分のものを、自分以上に欲しいと思ってる相手がいると成立するそうです。当たり前のことですが、サテライトオフィス誘致業務に関わる私には、考えさせられる言葉でした。自分以上に自分の生活を羨ましく感じるのは価値観の近い、仲の良い人ではないでしょうか。口コミで情報を伝えられるのは一人当たり二五〇人いると言われています。「東京や都市部でのじかん」より「美波じかん」に価値を感じる人はきっと自分の周りにいます。自分にとつての当り前の生活を、まずはありのまま伝えていこうと思

次回、美波町役場建設課丸西啓太さんをお願いいたします。

制作：美波ふるさと創造広報チーム

